

## 平成27年度事業実績について

### 1 概要

平成28年1月22日閣議決定された「平成28年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」の平成27年度の経済動向によれば、大胆な金融政策、機動的な財政政策及び民間投資を喚起する成長戦略を柱とする経済財政政策の推進により、雇用・所得環境が改善し、原油価格の低下等により交易条件が改善する中で、景気は緩やかに回復しているとされています。しかし、完全失業率は低い数値で推移したものの、政府が掲げた平成27年度実質GDP1.5パーセント程度の成長見込を達成することはできず、日経平均株価も転調するなど、本当に景気が回復しているのか疑問に感じる状況にあると思われます。このような中、当センターでは、平成27年度の重点事業計画として掲げたとおり、積極的に就業開拓活動及び普及啓発活動に取り組み、前年度実績を上回ることができました。

平成27年度の請負・委任の受託金額は前年度比0.2パーセント増の14億9,541万3千円、京都府シルバー人材センター連合会の実施事業所として実施している派遣の受託金額は前年度比66.7パーセント増の1億1,315万8千円で、合計で前年度比3.1パーセント増の16億857万1千円となりました。

また、平成27年度の請負・委任の受託件数は前年度比2.2パーセント増の12,324件（1箇月単位のカウントだと29,771件、以下「月単位」という。）、派遣の受託件数は前年度比倍増の153件（月単位879件）で、合計で前年度比2.8パーセント増の12,477件（月単位30,650件）となりました。（職群別及び発注者別の契約金額及び契約件数は、12ページ参照）

一方、会員数は、男性会員3,288人、女性会員1,870人の合計5,158人で、前年度より18人（0.4パーセント）増加しました。

なお、会員の男女比率は64対36、平均年齢は72.0歳、会員の粗入会率は1.1パーセントとなりました。

また、会員の就業状況につきまして、請負・委任の就業延人員は前年度比0.8パーセント増の354,945人となる一方、請負・委任の就業実人員は3,671人で、前年度より147人（3.9パーセント）減少し、請負・委任の会員の就業率は71.2パーセントで、前年度より3.1パーセント下回りました。

なお、平成28年2月、京都市の二条城の整備計画により移転を余儀なくされた二条城事務所を閉所し、堀川今出川事務所を開所しました。

## 2 事業報告

### (1) 受託事業

臨時的かつ短期的な請負・委任による就業又はその他の軽易な業務に係る請負・委任の就業に係る事業では、平成27年度から配分金見積基準最低単価を改定しました。

#### 受託金額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
請負・委任受注額 (百万円)	1,538	1,541	1,493	1,495

### (2) 独自事業等の推進

就業機会の拡大、自主財源の確保及び地域貢献を果たすことができる事業の推進及び新規事業等の検討に努めました。

### (3) 職業紹介事業

平成26年度から、臨時的かつ短期的な雇用の紹介又はその他の軽易な業務に係る雇用の紹介は、有料で実施しています。

#### 有料職業紹介の状況 (平成27年4月～平成28年3月)

企業からの求人件数	企業への紹介件数	企業へ就職した件数
5	5	5

### (4) 一般労働者派遣事業

臨時的かつ短期的な派遣又はその他の軽易な業務に係る派遣は、請負・委任による就業からの切替等により、大幅に増加しました。

#### 派遣の状況 (平成27年4月～平成28年3月)

件数	就業実人員
153件	252人

## (5) 講習会の開催

## 講習会の実施状況 (平成27年4月～平成28年3月)

講習会名	内 容	実施日	講習延 日数(日)	受講数 (人)
福祉・家事援助 初級研修	・会員としての心構え ・仕事の留意点	2・4木曜	22	125
筆耕講習	・宛名書き ・賞状書き	4/9・23,5/14・28 6/11・25,7/9・23 8/13・27,9/10・24 10/8・27,11/12・26 12/10,1/14・28 2/25,3/10・24	22	215
除草講習	・除草技術の習得及び事故防止	4/23	1	18
		5/28	1	19
保育補助員講習	・保育の基礎知識 ・保育施設実習	6/1～15	5	70
		11/30～12/10	5	60
		2/29～3/4	5	55
介護補助員講習	・介護保険の仕組及び施設の状況 ・施設実習	6/15～19	5	65
		10/19～29	5	75
		1/19～29	9	136
福祉・家事援助 健康講座	・+10(プラステン)から始めよう! 手軽にできるシェイプアップ体操	6/12・18	4	110
医療受付等講習	・医療施設における受付,案内業務 ・誘導の方法,移動介助	6/29～7/3	5	60
クリーンサービス 講習	・ハウスクリーニングについて ・洗剤及び各品の種類及び用途	7/13～17	5	70
福祉・家事援助 掃除講習	・毎日がたのしくなる,スッキリ収 納・清掃術	7/21・22	4	133
ベビーシッター 講習	・子育てを取り巻く状況と保育者の 資質 ・子どもの関わり方,安全について	7/27～31	5	55
観光案内業務講習	・ガイド概論,ガイド業務について ・京都の社寺仏閣について	8/3～7	5	75
		11/2～12	7	85
		11/16～26	7	140
施設管理講習	・施設管理の種類と現場 ・各種施設における接遇	8/24～28	5	75
福祉・家事援助 料理講習	・体に優しいヘルシー和食	10/13・15・16・22・23	5	118
福祉・家事援助 中級研修	・働くシルバー世代!いきいき応援 研修～お客様のために,自分を 知ろう「公的介護保険のこと」～	11/17・19	4	147

観光業務実践講習	・現場でのガイド方法及び注意点 ・実地研修	1/29～2/9	8	120
子育てチーム講習	・自閉症及び軽度発達障がい等の特性及び対応 ・現場実習	2/15・25・26・29	4	52
施設調理体験講習	・現場実習	3/1～3	3	18
草刈機に係る事故防止講習（本部・北部）	・平成28年度の機械刈り除草の方針の周知	3/15	1	44

## (6) ボランティア活動等の推進

各地域班で清掃ボランティアを実施する一方、福祉・家事援助サービス職群班で児童館へのボランティアを実施しました。

## (7) 就業体験等の実施

講習会で就業を体験する機会を設け、受講者に提供しました。

## (8) 普及啓発活動の推進

### ア イベント等での取組

「区民ふれあいまつり」等の会場及び各地区で、会員がPRチラシ等を配布しました。

### イ 会員の日常的取組

職群（福祉・家事援助サービス）班所属会員が、1人あたり1回3枚のビラを近隣、知人に配布しました。

### ウ 関係機関等での取組

関係機関が刊行する新聞への広告掲載を行ったほか、当センターのPRパンフレット等を配置する団体の拡大に努めました。

### エ マスコミ媒体の利用

京都新聞等でチラシの折込を実施しました。

### オ インターネットの利用

インターネット上のホームページを通じ、シルバー人材センターの事業理念、目的及び仕組など各種情報の提供を行っています。

## (9) 就業開拓活動及び受注対応体制の強化

### ア 関係機関を通じた開拓

京都市をはじめとする公共機関に対し、新規発注及び市民への利用勧奨の要請を行いました。

### イ 就業開拓員による開拓

平成26年度に引き続き、就業開拓専従の職員を配置し、会員の就業開拓員を増員するなど、人員体制を強化した上で、就業開拓員が民間企業、各種団体及び事業所等へ直接訪問して就業開拓活動を行いました。

### ウ 会員による開拓

地域班及び職群班会員によるチラシ配布等の活動並びに一般会員による折に触れてのPR活動等を行いました。

### エ マスコミ媒体の活用

京都新聞等でチラシの折込を行いました。

### オ 発注者へのフォロー

就業開拓員が発注先を直接訪問して、発注者の意向等を確認しながら、就業の継続及び拡大に努めました。

### カ 受注対応体制の強化

事務局のみならず、地域班及び職群班も一体となって、会員の就業意向及び現況の把握に努めることにより、受注があったときに迅速かつ適切に就業提供できる体制の構築に努めました。

## (10) 相談及び情報提供

就業、講習及びボランティア活動等に係る高齢者からの相談に応じ、情報提供を行いました。

## (11) 安全・適正就業対策の強化

### ア 安全就業の取組

各職群班での会議及び研修会等で就業会員の安全就業意識の向上を図る一方、就業会員にヘルメット等の安全防具の貸出を行うなど、事故の未然防止に努めました。

## イ 安全意識の向上

平成27年9月23日、中京警察署の協力により、二条自動車教習所で自転車安全講習を実施し、会員の交通安全意識の向上に努めました。

## ウ 適正就業の推進

会員就業基準を基に就業会員の交代を実施するなど、長期同一就業の解消及び未就業会員への就業提供に努めました。

## エ 就業形態適正化の推進

法令に則った就業の実施のため、就業形態の見直し等を推進しました。

## オ 会員の事故発生状況（平成27年4月～平成28年3月）

区分	人的事故		物的事故	
	件数	主な事故内容	件数	主な事故内容
就業中	18	<ul style="list-style-type: none"><li>・階段で足を滑らせ転倒，肩を打撲</li><li>・花壇でつまづいて転倒，手の指を骨折</li><li>・脚立から落下，腰を骨折</li><li>・ガスバーナーから火が噴き出し，手を火傷</li></ul>	18	<ul style="list-style-type: none"><li>・草刈機で小石を飛ばし，ガラスを破損</li><li>・除草中，電線を切断</li><li>・消火器の消化液を噴出させ，床を汚損</li><li>・瓶を落下させ，洗面台を破損</li></ul>
就業途上	8	<ul style="list-style-type: none"><li>・バイクで転倒，膝を骨折</li><li>・自転車で自転車と接触，腰を打撲</li><li>・バイクで自転車と接触，腕を裂傷</li><li>・自転車で転倒，手首を骨折</li></ul>	/	

## (12) 調査研究

法・制度の変更に適確な対応をし、事業の一層の効率的運営を図るため、行政機関及び政令指定都市をはじめとする各シルバー人材センターとの情報交換を行うなど、調査研究に努めました。

### 視察実績（平成27年4月～平成28年3月）

来所月日	来所団体	来所
平成27年 8月 3日	第8回次世代グローバルワークショップ	北部支部 二条城事務所

(13) 定期総会、理事会及び専門委員会の充実・強化

当センターは平成28年度に設立30周年を迎えることから、専門委員会として、会員、役員及び事務局職員で構成する設立30周年記念事業実行委員会を12月に立ち上げ、記念事業の準備を開始しました。(会議の開催状況は、13ページから16ページまでを参照)

(14) 会員の増強

入会希望者に対する入会説明会は、毎週金曜日の午前10時から約2時間、本部、東部支部及び北部支部の3箇所で開催しています。平成27年度の入会説明会参加者数は1,414人で、前年度より5.4パーセント下回りました。入会説明会の1回あたり平均参加者は、27.7人(本部11.7人、東部支部9.9人及び北部支部6.1人)でした。

入会説明会では、シルバー人材センターの基本理念をはじめ、仕組、事業内容及び現状等を説明し、参加者にシルバー人材センターの正しい理解と認識をしていただけて入会していただくよう努めています。

なお、入会者数は752人で、前年度より4.3パーセント下回りました。

(15) 会員組織の充実・強化

ア 地域班の強化、活性化

地域班では、「シルバーだより」の配布、地区総会及び地区長会等の会議の開催などの地域班活動に加え、各区の区民まつり及び各種イベントでのPRビラの配布などの普及啓発活動に積極的に取り組みました。

(7) 各地区会議開催状況 (平成27年4月～平成28年3月)

本部		東部支部		北部支部	
地区	回数	地区	回数	地区	回数
中京区	9回	東山区	13回	北区	9回
下京区	9回	山科区A	9回	上京区	8回
南区	10回	山科区B	11回	左京区A	11回
右京区A	8回	伏見区A	2回	左京区B	12回
右京区B	14回	伏見区B	2回		
右京区C	6回	伏見区C	11回		
西京区A	11回				
西京区B	12回				

(イ) 全体会議開催状況 (平成27年4月～平成28年3月)

開催年月日	会議名	内容
平成27年 4月24日	委嘱状伝達式 地区長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度地域班活動について</li> <li>・新入会員研修の継続開催について</li> <li>・生きがい対策について</li> </ul>
5月15日	地区長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期総会の対応について</li> <li>・普及啓発活動の実施について</li> <li>・各区民まつり等の対応について</li> </ul>
7月17日	地区長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入会員研修について</li> <li>・地域班初級研修について</li> <li>・会員相談の実施状況について</li> </ul>
9月18日	地区長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全市一斉啓発活動について</li> <li>・市民ふれあいステージについて</li> <li>・区民まつりにおける取組について</li> </ul>
11月20日	地区長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すこやかフェアについて</li> <li>・地域班初級研修後の状況と今後の実施について</li> <li>・生きがい対策について</li> </ul>
平成28年 1月15日	地区長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員増強の取組について</li> <li>・全市一斉ボランティア活動について</li> <li>・市長選挙の就業について</li> </ul>
3月18日	地区長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堀川今出川事務所について</li> <li>・個別面談の状況について</li> <li>・平成28年度の取組について</li> </ul>

イ 職群班の組織化、活性化

各職群班では、技術講習や会議などの職群班活動に努めました。

職群班会議開催状況 (平成27年4月～平成28年3月)

職群班名	会議名	実施日
福祉・家事援助サ ービス班 (KSR)	総会	4/5
	ブロック長研修	4/23, 12/17
	運営部会議	4/16,5/20,6/17,7/24,8/24,9/17 10/20,11/18,1/22,2/22,3/9
	ブロック長会議	4/23,5/25,6/23,7/31,8/31,9/24 10/28,11/24,12/27,1/29,2/29,3/23
子育て支援	運営委員会	4/17,5/19,6/24,7/23,8/28,9/28 10/27,11/27,12/24,1/22,2/22,3/22
	全体会議	4/27,5/26,6/24,7/23,8/28,9/28 10/27,11/27,12/24,1/22,2/22,3/22
除草 (東部支部)	機械刈り除草担 当者会議	2/18



## (16) 事務局体制の充実・強化

### ア 職員の資質向上

全国シルバー人材センター事業協会及び京都府シルバー人材センター連合会等の会議，研修会及び講習会に積極的に参加し，職員の資質の向上に努めました。

### イ 事務の効率化の推進

補助金事業などの各種事業の効率的運営を図るため，総務課に事業係を新設しました。

### ウ 継続性の確保

事務局の継続性を確保して効率的な事業運営を行うため，嘱託職員及び臨時職員を採用しました。

### エ 会員の活用

就業開拓及び地域班等に係る業務の一部を会員に委託しています。

## (17) 施設の充実・拡充

平成28年2月，京都市の二条城の整備計画により移転を余儀なくされた二条城事務所を閉所し，施設の整備を図った上，堀川今出川事務所を開所しました。

## (18) 財政基盤の安定・強化

支払が滞っている発注者への直接訪問及び内容証明郵便による督促など，未収金の発生を防止するための対応に努めました。